

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2007.6.10
No.945

発行責任者 梅野敏基 定価 10円
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

自治労連愛知県本部
第99回定期大会

7月28日(土) 午前10時～
ウィルあいち3F大会議室

被爆者の証言を聞いて 憲法9条を守るおもいを新たに!

ヒロシマピースツアー 青年部 似島フィールドワーク



似島に渡りフィールドワークで平和守る使命を強く実感しました

5月26日、27日、青年部の広島ピースツアーが行われました。1日目は2班に分かれて平和公園内の碑めぐりを広島市職労青年部長の佐々木典光さんにガイドしてもらいました。

今回、参加者の半数以上が広島が初めてで、丁寧な説明にうなづきながら聞き入っていました。爆心地近くで唯一の生存者を出した、通常ではみられないレストハウスの地下室にも入ることができました。

夜は、広島被団協事務局

長の吉岡幸雄さんから、被爆証言をしていただきました。(下記に概要) 悲惨な被爆の実態に参加者は真剣に聞いていました。吉岡さんは、被爆者が最後の力を振り絞って国に被爆認定の訴訟を起こしてたたかっていることを説明しながら、国が国民を守るうとしていない姿勢に怒りをあらわにし、支援を訴えました。

2日目は、被爆の際に野戦病院として1万人にも及ぶ被爆者が運び込まれ、治療もされないまま息を引き

取った似島(にのしま)で、フィールドワークが行われ、弾薬庫跡や列車の線路跡、高台の見張り台跡などを見学し、当時の人々の過酷な体験に思いを寄せながら、平和を守る使命を私たち青年が受け持っていることを強く実感するツアーとなりました。



平和公園内の碑めぐりで、佐々木典光さん(広島市職労)の説明を聞く参加者

平和憲法を守り 核兵器も戦争もない世界を めざして歩こう

あいち平和行進2007



原爆の火を先頭に「平和憲法を守りましょう」とある行進団の分私が一緒に参加してみなさんに

豊橋市の桜丘高校には、広島に落とされた原爆の火が今も校内に灯され続けています。04年から「原爆の火」を分けていただき、あいち平和行進が行われています。5月31日の桜丘高校の歓迎集会は、プラスバンドと和太鼓の演奏で歓迎され、教職員組合、校長、生徒会からの歓迎のあいさつを受けました。東海市役所の集結集会で、被爆者の鈴木さんが「原爆認定訴訟原告の甲斐さんの体調が悪く、今日は参加できなかった。その分私が一緒に参加してみなさんに



「一歩でも二歩でもいっしょに歩きましょう」と呼びかけ、平和行進は愛知県内をまわります

似島って?

似島には、1895年(明治28年)から第二次世界大戦終了直後まで日本軍の検疫所が置かれており、現在でも当時の軍事施設の遺構が残っている。日露戦争、第一次世界大戦当時は捕虜収容所も設置され

た。第1次大戦時に収容されていたドイツ人捕虜カール・ユームが、収容中に日本初のbaumクーヘンを焼いたというエピソードがあり、日本におけるbaumクーヘン発祥の地といわれる。

で同級生の生死が決められ、私の生涯の重荷となりました。あれから60年。アメリカの強力な圧力で九条改憲の動きが強まっています。私をはじめ、多くの被爆者はあの戦争で、加害も被害も体験しました。多数の犠牲者、被爆者を作り出した戦争は国による最大の暴力、最大の犯罪です。人権も生存権も心の自由も無茶苦茶に破壊されたのが戦争です。二度と再びヒロシマの悲劇を起こさせてはならない!これが被爆者の真の願い。憲法改悪の動きを阻止しなければの思いでいっぱいです。

悲惨を語り続けて未来をめざそう

広島県被団協事務局長 吉岡 幸雄さん

私自身軍国少年でした。連戦連勝との大本営発表に、日本は神の国とみんな信じていました。当時16歳で、毎日軍用船の錨を製造するために軍需動員で働いていました。8月に入り、空襲に備える建物疎開が

いっせいに行われ、私たちのクラスも5日と6日に動員が割り当てられました。動員日をじゃんけん決めて、私の班は5日、負けた班の20数人は6日早朝、県庁に出かけて3分の2が即死し、一週間以内に全員が

を受けました。歓迎レセプションには900人が参加しました。今年、5月31日から12日間かけて、平和行進が愛知県内を通過しています。6月4日、常滑市役所から東海市役所までの15kmのコースでは、のべ200人が歩き、沿道募金も4万円近くが集まりました。

結集会で、被爆者の鈴木さんが「原爆認定訴訟原告の甲斐さんの体調が悪く、今日は参加できなかった。その分私が一緒に参加してみなさんに

「まあせんせいとあそぼう」



若者企画

明日からの保育にすぐに役立つ、カンタンで楽しい手遊び・歌あそびを「まあせんせいとあそぼう」若者企画として6月2日、熱田区役所講堂で行いました。

参加者の多くは、新人や2年～3年の保育士歴をもつ若い人たちが80人近くが集まりました。

今年でまあせんせいは3回目。新曲も

明日からの保育に自信がもてる!!

まあせんせいHP
<http://maasensei.com>
 まあせんせいへのメッセージは
maahappy@dream.com
 (携帯からでもOKです)



「見直そう、問い直そう」 仕事と住民の安全・安心

全国交流集会 6/2～3 名古屋



自治労連が提起した「見直そう、問い直そう、仕事と住民の安全・安心」の運動全国交流集会が6月2日～3日名古屋市内で開催され、245人が参加しました。

木村中央執行委員が基調報告。①仕事と職場に向き合う運動を自治体労働組合として、意識的に追及 ②公務公共サービスの民営化・民間委託による不安定・低賃金労働者の増大と関連させて検証、③労働組合が自ら事件・事故の原因を解明し、事業の改善や拡充に生かしていく、ことが報告されました。基調報告の後、①2人の障害児を抱える父親が無理心中した事件で、他の団体とも共同して調査(滋賀自治労連)、②高すぎる国保料・介護保険料の引き下げを求めている請願署名の取り組み(大阪・堺市職労)、③職種別懇談会や太白地区協の国保料集団減免の取り組み(愛知県本部)、④市民生活健康調査(聞き取り)を行い、医療従事者と患者の関係を「サービスする、される」の関係から、一緒に病気を付き合ひ、乗り越える関係へ(高知・四万十市公労)⑤一斉雇止め・派遣労働者化を阻止し、子供たちを守る闘い(群馬自治体一般玉村町保育所分会、同学校給食センター分会)、などについての報告がありました。

2日目は、①住民の暮らしを支える仕事の見直しと職場づくり、②地域をまるごとつかみ住民とともに、③職場の実態に向き合い、労働条件の改善と公務の専門性、の3つのテーマに分れて、討論しました。

刈谷市・倉田さん過労死 認定求める会 第4回総会

刈谷市役所の倉田康弘さんの過労死をめぐる遺族の倉田利奈さんが夫の死を公務災害と訴え、公務災害補償基金に審査請求をしていますが、5月27日に刈谷市民会館において第4回の総会が開かれ支援者約60人が参加しました。

3月12日に審査会の口頭意見陳述を行って以来2ヶ月半が経過しようとしています。総会では、審査会での口頭意見陳述において、人数制限がされ通常代表が5～6人しか参加できないところ、今回参加を希望した30人もの陳述人全員が公開の場で参加できたのが画期的なことと評価する声が上がりました。公務災害過労死認定を求める会では、災害補償基金や刈谷市にも再度公務災害と認めるよう運動を強化していく、そのための行動配置などが論議されました。

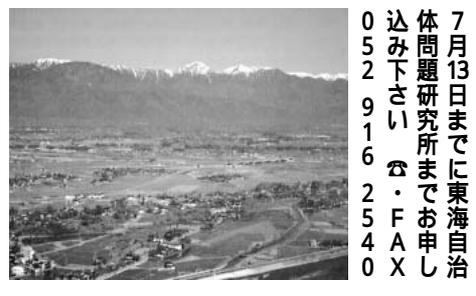


憲法を活かし、地域に平和、人権、自治の風を 第49回自治体学校 in 松本

2007年7月27日(金)～29日(日)

全体会 = 記念講演
 地方自治制度の改革と「国のかたち」
 - 小泉政治から安倍政治へ -
 加茂利男氏 (立命館大学)

リレートーク / 特別講演
 自治の息吹き・地域の元気



7月13日までに東海自治体問題研究所までお申し込み下さい
 ☎ FAX 052-916-2540

職場の声

税源移譲と定率減税廃止で、シッカリ増税になりました。職場では今まで非課税だった老人の方が課税になるので、説明用の窓口を用意するなどの対応に悩んでいます。なんだかすっきりしない気持ちです(山中亜子・名古屋市職労)

最近、職場や仕事に慣れてきたところですが、6月からは夏季休暇が5日あるというところで、海外旅行に行くことになっています。とても楽しみです(青山陽一・港職労) 高校の修学旅行でヒロシマの原爆資料館に行きました。本当に戦争って怖いと感じ、戦争は絶対にいけないと思いました。名古屋(石走満・知立市職労)

古屋に資料館ができ、次世代にも戦争の恐ろしさ、平和の大切さを感じてほしいです。ね伊藤喜代美・蒲郡市職) これから梅雨に入ります。夏に向けて水不足にならないようにダム周辺で程よく雨が降りますように!(石走満・知立市職労)

2007年春闘機関紙
コンクール実施します

自治労連愛知県本部

応募作品
 第1種 政令・都市職の単組機関紙・ニュース
 第2種 町村職の単組、政令・都市職の支部・分会の機関紙・ニュース
 第3種 補助組織、職域部会、専門部などの機関紙・ニュース

2007年2月～5月に発行されたもの7部を県本部までお送りください。
 6月22日(金) 必着
 審査発表と表彰

「第99回愛知県本部定期大会」(2007年7月28日)で第1種～第3種については、優秀賞1点、入賞数点を表彰し審査結果を発表します。

いけばな展
 生活をいける
 華道「華原の会」
 第36回
 2007年6月30日(土)10時～18時
 7月1日(日)10時～17時
 名古屋市民会館 会議室(3階)